

「新議会」として初めての提言

令和4年度決算審議を踏まえ、各議員がそれぞれの視点で考えた提言は、のべ37項目。改選後、「新議会」として初めての「議員間討議」では、活発な議論の末、そのうち2項目が全会一致となりました。町民の代表である16人の議員が主義、主張を超えて合意形成した「提言」は、議員個人の考えを超えた「チーム議会」の意志として、重く受け止めるに値するものと考えます。令和6年度予算に反映すべき最優先事項として、町に対し強く訴えていきます。

これが「新議会・初提言」 町はどう応えるか

提言 寄居駅 ライフ 南口開発の充実 跡地活用

寄居駅南口地区は令和4年度に駅前拠点施設 Yotteco 等が完成。しかし、ライフ跡地の建物が廃墟となりつつあり、今後の活性化に向けた大きな課題となっている。秩父鉄道(株)との交渉をこれまで以上に加速させ、具体的な進捗が図れるよう、積極的な働きかけを要望する。

子どもの頃は友達と遊んだり、お小遣いを持って買物をする経験も大事。電車や自転車を使う場所がほしいですね。

駅前に職場があるので、町外から訪れる方から「この駅前、どうしたの?」とよく聞かれます。町の中心地の駅を降りると、きれいになった駅前にこの朽ちた大きなビルがあるわけですから、違和感があるのも当然ですね。もうこの状態が10年。駅前の一等地なのに買物すらできない。中心市街地の駅前として、生き生きとした姿を取り戻してほしいですね。井澤剛史さん・愛里さん(桜沢)

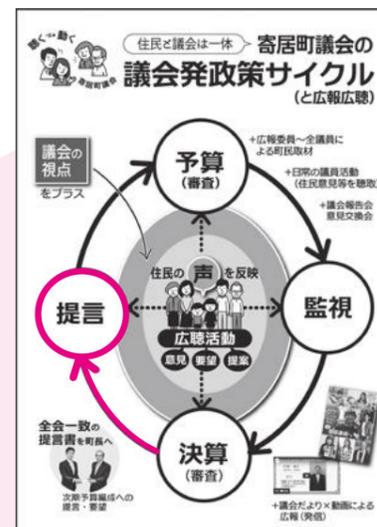
町外の人が「この駅前 どうしたの?」って

提言 町道整備の促進

地域住民の日常生活に利用される「生活道路」についての整備が遅れている。あらゆる財源の活用も視野に入れて、道路改良費、修繕費、原材料費(生コン、砂利)等の予算の増額を。

寄居は遅れている。予算を増額してでも整備してほしい。

生活道路整備は他の自治体より遅れている。増額してでも環境を整えるべきです。通学路の安全性向上も期待したいですね。市街地以外の住宅密集地ではアスファルト舗装もされていない。地域開発も重要だが、先にアクセス道路整備をしては。戸所 保さん(男衾)



「見せましょう」チーム議会の底力 / The 議員間討議

議員間討議で「チーム議会」の意思を決定。(左図線の部分) 個々の議員が自らの提言項目をプレゼン、対話の中から「全会一致」を模索し、決定。議会発政策サイクルの「起点」に。

